

特集

71号

あ に

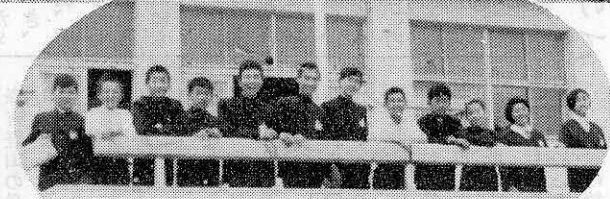
編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課 印刷所 秋田県阿仁町阿仁合印刷所

祝

森吉山県立自然公園指定 第二中学校新築落成記念

できたぞ！僕らの学校が

竣工なった第二中学校



よろこびを胸に

昭和四十一年から、三ヶ年計画です。められた第二中学校の建築工事が、九月三十日、第三期屋体工事の完成により、こゝにすべての工事を完了しました。竣工を祝う、よろこびの落成式が、十月十五日新築なった同校で行なわれます。収穫の秋にこのうなぎいりどりをそえた第二中学校誕生のよろこびを、こゝにお知らせ致します。

生徒会長

松橋 博己



去年の秋、あのせまつくるしい、オンボロな校舎に別れを告げ、鉄骨の四階建てという、想像もしえなかつた、すばらしい校舎に移転して、早くも一年近くになります。あの時、私たちは、一生忘れられない思い出となる三年間を経て、本年九月三十日をもって全工事が完成しました。新校舎の環境は、教育に適し、整備された校舎、運動場は、永い間の不便を思うとき、学校当局、並びに生徒諸子のよろこびはひとしおと存じます。今後、学力の向上等、教育効果は大いに期待できるものと確信します。

竣工を記念し



町長 佐藤 時治

このたび、阿仁町立第二中学校が、町民各位の絶大なご協力により、無事竣工をいたしましたことは、誠に大喜に堪えない次第です。特に、地元五部落民と士族、地所有者には、物心両面にわたる多大のご援助、ご協力を得ましたことに、衷心より謝意を表します。当校は、新町阿仁町発促に当り策定された新町建設

情により建築は中止ならぬ。昭和四十一年二月、町当局は中学校教育の重要性が、この実情をみかね、新校舎建築計画を文部省に提出し、同月の町議会に於いて、統合第二中学校建築の諸条件を整え、一般校舎としての実施することを得たのであります。工事設計は秋田市の草階建築製作所、工事施行は大館市伊藤組によつて、同年六月より始められ、爾後、

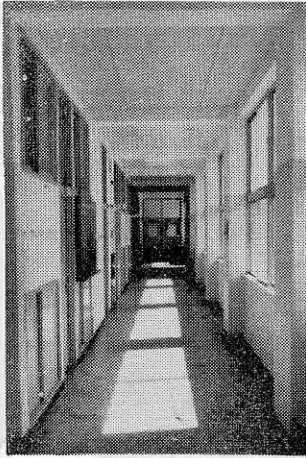
程、なにかも口では表現できない底知れぬ喜びに、友と手を取りあつて移転をよろこびました。それにもまして、今私たちは大きな喜びにつつまれています。

校舎落成を祝つて



第二中学校長 鎌田 俊郎

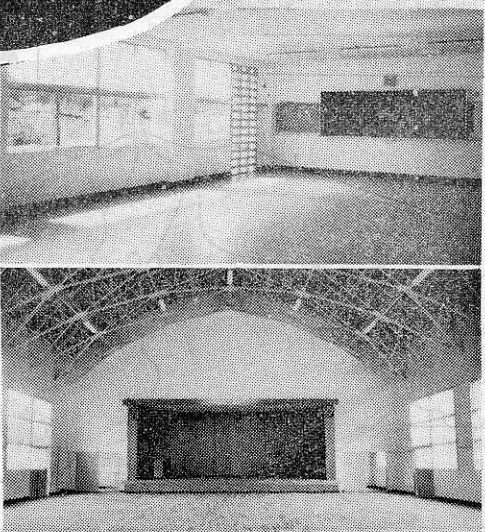
待望久しい、阿仁第二中学校校舎が、いよいよ竣工し、今日その落成式が挙げてられることは、この上ない喜びです。まず、清の隆昌や、地域の発展は、教育の力に負うことが大きく、換いと思ひます。特に中学校教育は義務教育の仕上げと、十分に大切な時期であり、この時に恵まれた環境で日々を過ごすことは、誠に励むことを強調し、職員は暖かいこゝろで、将来有望な人材を生み出し、へき地開発に貢献するものと確信します。それにつけても町長さん



廊下



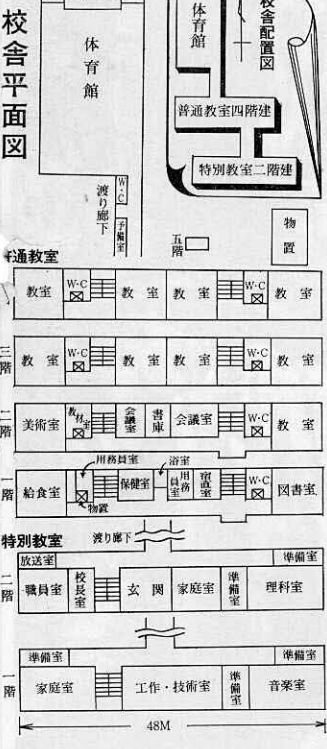
家庭室での楽しい学習



教室棟各階のバルコニー

工作・技術室

屋内運動場



建築概要 名称 阿仁町立第二中学校 位置 秋田県北秋田郡阿仁町比立内字様の向一番地 敷地 八、四五〇㎡・屋外運動場八、七六九㎡ 計一七、二一九㎡ 建築面積 二、九八九㎡ 一般校舎二、四五五㎡ 屋内運動場 五三三㎡ 構造 一般校舎・鉄筋コンクリート四階建 屋上運動場・鉄骨平家建築 九月三十日 設計・草階建築製作所 施行・伊藤組

秘境に観光の夜明け

郷土の名瀑、幸兵衛、安ノ滝

森吉山. 県立自然公園に指定

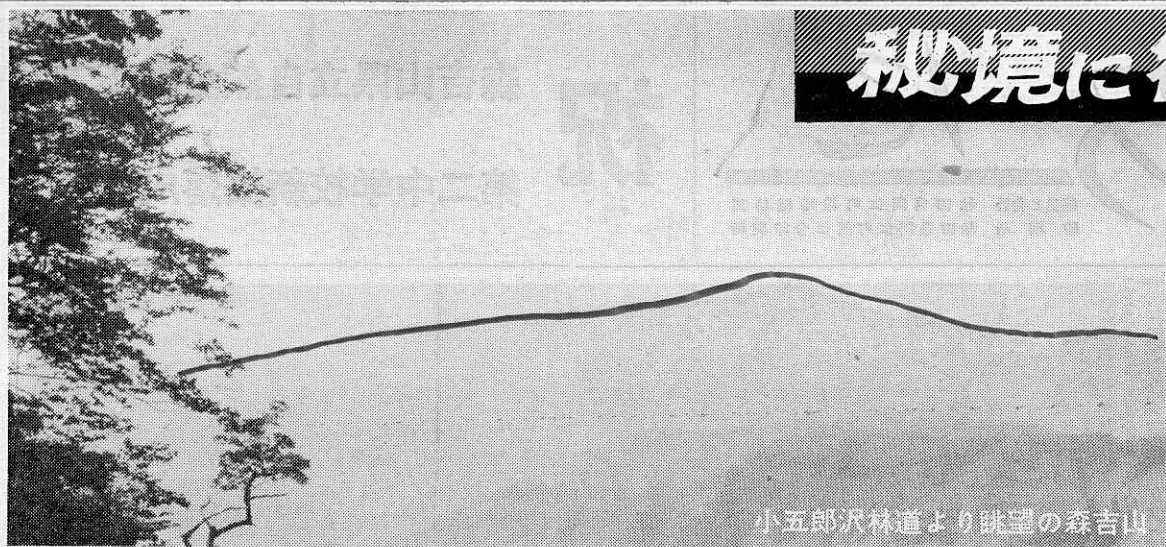
森吉山周辺一帯が「県立自然公園」に指定されました。昨年来、広域観光の一端として、森吉・阿仁の両町で指定のための運動を強力にすすめてきましたが、県関係機関のご理解により去る九月の県議会において決議され、十月一日県内五番目の県立公園として発足しました。

具体的な開発事業については、地域の特性にもとづいて、今後徐々に実施されていく見込みで、当町の課題である辺地解消が、観光面から打解されることになり、眠れる秘境、名瀑幸兵衛、安ノ滝も脚光を浴び、同時に、地境開発への大きな前進が期待されます。

自然美の森吉山

森吉山は阿仁、森吉両町にまたがる(頂上が境界)標高一、四五四mの自然美豊かな霊峰です。

その一帯は「山と溪谷と湖」の景勝豊かな地で、ゆるやかな斜面は大众的な登山コースとして、近年多くのハイカーが見られます。眼下に日本海、田沢湖、はるかには八幡平、駒岳を望む晴れた日の眺望は、たゞすばらしさの一言につき、週辺には大平湖小又峽、安滝幸兵衛の秘瀑、数多くの高山植物が群生し、桃洞杉カモシカなど、学術的にも多くの宝庫とされています。



小五郎沢林道より眺望の森吉山

数多くの景勝を有する森吉山の、その最たる特質は世俗を離れ自然に帰ることを求める現代人の要求に、豊かな恵みを与える「素朴と自然の山」というところにあります。

阿仁の景勝

安滝・幸兵衛 露熊山峽

森吉登山の最も一般的なコースとして戸島内、中村コースがあります。更に小沢、鍵ノ滝、三枚のコースが古くからあり、近年は幸屋林道に車道の新コースが開き始めました。

更に一步、足を南にむけると、打当林道中ノ又沢に名瀑「安の滝」が、県内一といわれる八〇mの景勝を横たえています。

この安ノ滝に劣らぬ幸兵衛滝が、打当林道よりわずか三分以内の地に、大小五つの滝をかゝえ、高さは九〇m以上といわれる壯観を呈し、その奥地水すり沢には、いまなお隠れたる秘境の地として名瀑が眠るとされています。

打当林道の延長線、小五郎沢林道は、すでに仙北郡境に至っており、こゝから眺める森吉山の眺めは、周辺の自然美と相まって階一といわれ、林道延長のあかつきには、玉川、八幡平、田沢への観光道路としての期待がもたれています。

町の中心部から、わずかに二Kの地点にある露熊山峽は、春の桜、秋の紅葉と、奇岩のもたらすコントラストのスパランサは、絶好の家族ハイキングコースとなり、近年賑わいを呈しています。

指定をうけて

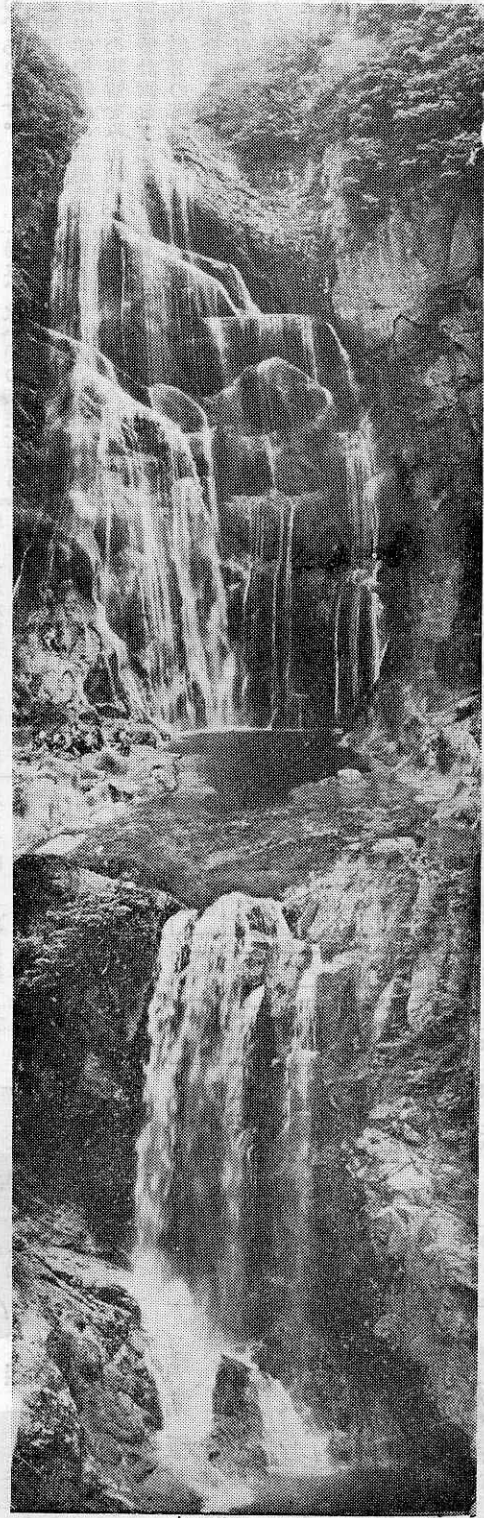


阿仁町長 佐藤 時治

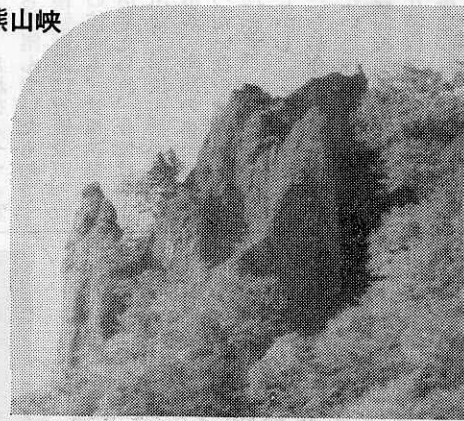
い、地域住民の積年の願いが叶えられた喜びは、本当に筆舌にたくし難いものがあります。

特に阿仁合線廃止問題で、重い灰色に包まれた沿線住民の昨今にとつて、それは輝かしい虹色の夢を再び蘇がえらせ、可欠さを、より以上に周知させてくれたことは、誠に力強い限りです。

「線と圏」という現代広域観光にふさわしい霊峰森吉山が此の度関係各位のご尽力を得、十月一日付をもって県立自然公園の指定と



名瀑「安ノ滝」 高さ80m・スケールの大きさは滝つぼの人影に比較される



露熊山峽



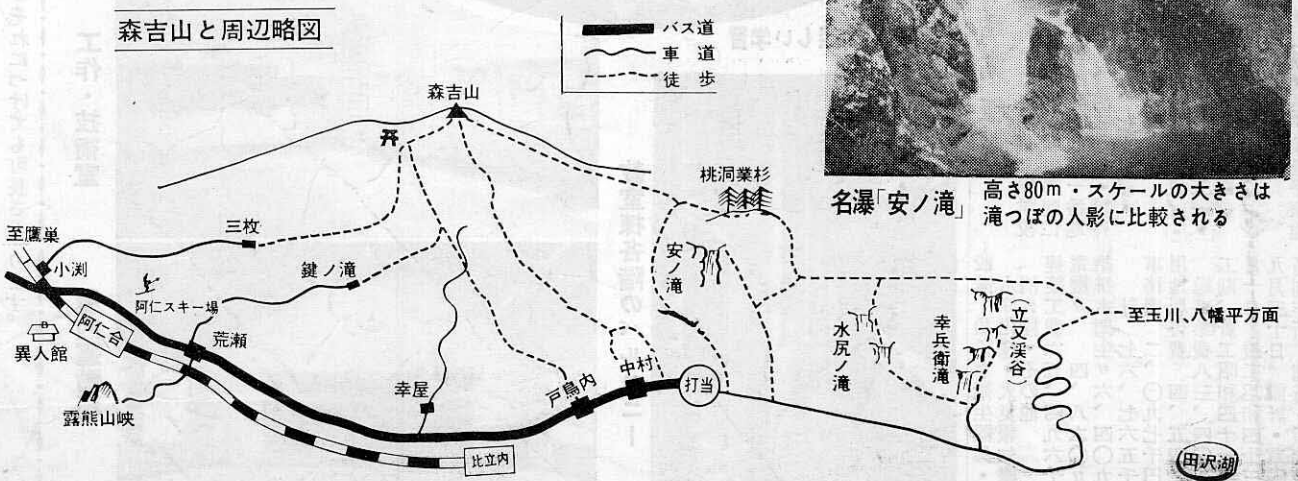
安滝溪流での岩魚とり



立又溪谷、幸兵衛一ノ滝



森吉山清掃中の阿仁合中生徒



森吉山と周辺略図

今後の開発を話し合う

阿仁町事業の計画推進懇談会

公園指定に伴ない、今後町の開発計画の指針を得るための、関係者の懇談会が十月四日役場会議室で開かれ、次のことについて熱心に話し合われました。

- ・観光開発の基本的構想としては、点から線への観光更なる広域的発展をはかる
- ・又、誘致の拠点となるべき施設の開発(温泉)も当然必要であること。
- ・同時に、さし当って早急に

公園一帯を十月二十日午前八時十五分より民放秋田放送テレビで紹介されます。